坤儀革正録

廿二

和書門
類 三一六八二
號 一二六函
架 二
冊 五六

濟生務印

内閣文庫
和書
三一六八二
五六
一五〇函
二二

内閣文庫
番號 和 31682
冊數 56 (23)
函號 150 153

史八五ノ六

国立公文書館
National Archives of Japan

元治元甲子年第廿一

一 轉法輪三條卿長州三子詠歌并浪士共詠歌

一 三条大橋誥高札ヲ御ノ其裏ニ書載写

一 三條實美卿始脱走公卿方哀訴

一 横濱償金等ヲ非議セシ板書

一 會津侯三謙之 宣旨正之ニ頂戴仕度願

一 附願之通被仰付

一 大膳大夫末家々老大坂迫被召寄即達

一 長州之儀筑州侯建言二通

一 島津三郎不當之奸計也トノ張札
一 山本誠一郎割腹
一 大小名銘々存意御尋之上攘夷可然旨會津
侯上言
一 勅諭并横濱ハ是非鎖港成功被仰出
一 長州ヨリ末家等大阪迫被召候ニ付嘆願
一 中川尹宮之儀ニ付高鍋侯建白
一 水戸浪金策強談申募旨井上伊与守届
一 紀州殿建白三通
一 戸田越前守ヨリ田丸稲之右エ門等宇都宮泊り
日光江登山之旨届
附非常之節日光御固被仰付候ニ付御暇願
一 松平越中守所司代被仰付候処若年ニ付御
役御免願
附高祖定信之遺志ヲ継相勤可申旨
一 水戸沈論黨趣意書
一 越藩瓜生三寅之話
一 太平山住僧浪徒屯集之届

内閣文庫

蒔法編之系卿諭歌

[illegible]

[illegible]

大君はいうふちなん作き三ぬ小三ものもの[illegible]

[illegible]

[illegible]

国立公文書館
National Archives of Japan

[illegible]

[illegible]

[illegible]

但州豊岡藩士
力(チカラ)量あるとても何のせむ孔子もいんなりん
藩下に物も物もなきのみにあらず、永き世の代なると言さん
立さるべくはものの浪人はもちろん
大まのことに浮世のうつり人はもちろん
解けるもまたなる不思議とは世まあむより
二月十六日の死刑を出だす人こうん
数ありて尤も山の目の物なれるものにて弥平こ
民出の弱のもと弱る所まで世界無まの事なれき
なき所のことまなりてあるとは決はもあること

以ものを和情をたまるべき史の思なのみ乃死ぬの後を
まひ〳〵なのんの事は是情の所をこの弥の苦所めぐん

中山侍従

思ひきる山田のかし出のうちのみともなく活果しとい
命こ教り思のまんあるはせんこは思せ表せのこと

体 樹三郎

右 八郎

物をれこは物も物まるべく解ここともあれ

中沢川の物をうまさ高飯も高こんなせやこむ

長州藩士

井上伯爵肥後脱藩の時分
四月五日伯爵肥後脱藩の時分
吉村寅太郎
四月五日吉村寅太郎肥後脱藩
甲子三月四日三條大橋張り札場に近く
上州高崎藩
浪新徴組
治国仁義礼智信
つ累を及ぼす
市中ひない雑相
市騒に

作理ハ[illegible]ニ[illegible]刀人ニ感[illegible]ハ[illegible]
[illegible]人ニ[illegible]ハ[illegible]
[illegible]ハ[illegible]
陽明流ニ[illegible]陽[illegible]所ニ[illegible]厳[illegible]ニ作改復
[illegible]ニ感[illegible]ハ[illegible]人[illegible]且無故[illegible]人通行
[illegible]ニ[illegible]ハ[illegible]ニ[illegible]ハ[illegible]格別[illegible]功[illegible]
作[illegible]ハ[illegible]ニ[illegible]ハ[illegible]作事

三月十二日 弘寺[illegible]二条[illegible]ん中[illegible]武
家ニ[illegible]ニ[illegible]紙

今般 大樹公[illegible]ニ洛ニ[illegible]ハ[illegible]

今ハ御外者ニ[illegible]格別ニ[illegible]政改
[illegible]天下ニ人心[illegible]
ニ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]天下ニ[illegible]
[illegible]示[illegible]世ニ混乱ニ[illegible]中
川[illegible]様[illegible]ハ[illegible]松平大[illegible]
[illegible]ニ[illegible]ニ[illegible]ニ[illegible]
人心[illegible]ハ大害[illegible]
[illegible]ニ[illegible]
[illegible]ハ[illegible]
[illegible]ハ[illegible]
[illegible]ハ[illegible]
[illegible]ハ[illegible]

はじめ[illegible]雖[illegible]
[illegible]
以[illegible]天下[illegible]
甲子二月十二日

曾國藩氏

感有作

神列將被壓胡秦草莽僅省正氣存
幾輩魯連蹈海死是非天道向誰論

失題

自破長城計何拙已聞征討興
王師醜夷應笑無深策稻彼術中總
不知

三條家卿公
東久世左大將
中御門前大納言
中山前大納言
正親町三條前大納言
錦小路右馬頭

國家之為被恐
被聞下微忠之事
迫迫不得
聚力仕
宸襟如好和
勅憲不敢
奉止其
宸喪之後也
如
可
仁恵之事
家之外絶之
為國感
自元
慶喜
敬
宸襟
慶喜
致
不敢
力如
其
攘夷

徵忠御奉答
一
宸襟
國恵
之
力
如
御
攘夷
之
有
之
御
不
仕
不
恐
勅
之
京
喪
仕
之
恵
之
事
之
聖
仁
慶
我
之
為
御
仕
之
謹
云
二月十三日

[illegible]
勅勅把羅[illegible]身[illegible]国家[illegible]大[illegible]
[illegible]云仕[illegible]不[illegible]
忠[illegible]
報[illegible]
為[illegible]
[illegible]
[illegible]

毎〻大御とゝ為信卿別腹種〻ゝ為信
ともてなす成法院殿様仕出世界味噌酒〻
身天下〻ゝ為ものなれ成ひゝ〻為ものゝ
為ものゝ為信區〻し腹強悪止自有潰、
天ゝ為ゝ上仕ひ不敬ゝ不埒〻ゝ為信仁先
被為為ものゝ為ゝ後　豊臣ゝ為信
別ひゝ死罪被為為ものゝ腹切自殺ゝ

右一紙

別紙ゝ為ものゝ為ゝ為ものゝ為ゝ為ものゝ為

[illegible]
遠藤[illegible]

上[illegible]方今[illegible]家[illegible]時[illegible]時[illegible]
[illegible]一[illegible]際[illegible]
[illegible]
[illegible]

なるの武器を以て相図を致し、其儀に及ひ、
市中指揮者出張、厳重に合図相成
ひ、且市内色々小ケ敷しき事
無之哉と及問合候ハ、有之候間
従事し難風説を相聞るかた
さてふらふら流れ等多有之
如何相成哉問合し有之候ハ、
十七日二日ニ名古屋
安濃郡より武器
筋ひ来候ハ、厳敵襲
右者象威動いつれ
之重陽に不相果ハ世上
可申相聞候ハ、若し此時に不
無市中指揮者
不取敢好利を含
候様之心動ニ
書を以て
右し逐町中
信濃国飯田
ら仕候ハ、町中
書を以て

可
元文四年十月十日

右之通被仰渡候間可申旨一人宛中條
豆州下田奉行へ申渡候間之新蔵
与魂帰候いたし可申旨申渡

正月十日

名主

右之通仰渡候間中條
長左衛門へ以使者申渡
外書面以使者申渡

月行事

可申渡旨

一　去亥年九月千代ヶ崎検使須藤弥惣右衛門
右魂実ニ一云ニ異説ニ及因循ニ仕候ニ付
為成敗百石金ニ償金ニ検使一港普請
港ニ式右間ニ来外異ニ貢ニ成間ニ付
宜ニ仕

一　西患ニ長崎ニ好嫁ニ付
今長崎好嫁ニ付
右之通ニ長崎ニ好嫁ニ付
不届ニ者ニ強ニ飛ニ也
長崎ニ式ニ深ニ庵
繕

一　寝衣討長ニ
蔵威ニ
長ニ兼及建ニ

一浪士藩士と正論を抽ぬ如今後検元
但て多く戦傷指不し　弾命戦指後
て傷し死に之
討長し第二藩藩し建之とか事　至麗
長し多く戦多の殺傷戦已に後に
長国戦制らに家臣傷有し碑墓北亜
長国を如様多の後に藩如も国相し
第二に動　王有志藩し根戦絶に
並心て傷し罪に多
大和浪士国獄し出外異て藩の多く実に

一

一騎士の如しと公芸に多津藩を外乗
三王北部て多と命し建云有し如南中
古日に実形罪に後好吏し外し上下芸不
坂扁焼已に成手前藩動　王有志し
安洲命に報の事て傷し罪多に地
尚今し形勢なるも幕威を仏猶
寝喪を毛藩逆臣相に戦多仰し
好曲後個識に芸以逆に弾例し冥傷
元人し人多形死し事に仏如長藩し激怒
幕威に傷仏事仲まて有し仏浮世幕

一

支那

延享ハ比ニ飛スレハ九年ニ
一名ニ過ギサルノミナラス去ル
ハ事ハ長藩モ速ニ外附
強伸ニ傾ヒ外夷ハ攘ニ事ヲ
同論有ニ為事ニ

薩藩ニ同情ス冥慮ニ達白有シハ旦彌
彌相ニ分ル彼留易ハ彌ヲ攻戰
爭ニ積ニ於ル由ハ不ル欲國ニ云器ニ
ハニ明ニ至ル其ノ攘ニ説主張ニ三藩ハ
ヲ以称ハ薩ハ藩ニ為ノ及ヒ有如

ニ云藩ニ事ヲ為ニハ
東肥ヲ西越其外諸藩倫要ニ公事ニ建テ
幕府倡改ニ同論ニ不信ヲ為ノ為ニ深厚
ニ明ニ流レハ云大藩ニ知識ヲ云ニ
後悔ニ事ニ不ル為ニ雄藩事ヲ為ハ
幕府ニ対抗諸藩ニ同論ニ為ニ
徒ニ金銀ニ費シ人ニ歸向ヲ失ヒ俗
ニ云少田原藩ニ云月日ニ過ル沈滞リ
民報ス容易ニ患ニ攘ニ至ル有ニ
徒不堪痛憤薩長ハ極密ニ合

三藩之外所職之員官に被補之神官
之清成光博外之輩職を辞し機会と一同
攻之之天下人民之耳目を驚かさん
たる免るる掲示さるる地

元治元年
二月廿日

有志中

二月廿二日今藩に陳述
今藩を職推任之度　藩庁に伺出
ひ外職諸藩退国辞し義旦慮を発奮
遺憾之る様神祖之
方今之形勢実に不容易之感守護

職掌甚任重大既に八月中る一挙を力
国旋転之和之至極　感感之あるに
相る藩之有り相再藩庁に伺出
二月廿日今藩庁に職推任　特命
不日に容保再之
藩庁に伺出之実に国推薦不至
ら之に為之感慨何正義に
攘夷の義に藩之
より基き世之遺風
身に及る始る

軍艦之下に奉事

時々不安ニ存ジ
微力ながら、皆々様ハ敬ヒ
忠誠を尽し、奉公致
度国ヨリ申ス奉漬（ガシ）　宜敷其
方儀ハ山海ニ隔リ、満足ニ
不能安住ス、然ハ山海ニ隔リ、満足ニ
相信ノ微忠ヲ発揮シ、不怠ニ専務シテ
正之ニ賜フ所ノ厚恩ニ報ヒ、冥加奉祈
多少モ其人物ニ於テハ、お尋ね申ス事ニ
当ル再拝ス　敬奉祈願ノ旨趣ニ
二月　左中将　容保上

今般新番ニ
相撰ミ、厚ク守護ニ
厳重ニ
厳威ヲ
仕ル
遂ニ
何ト
情実
那ヲ
正之ニ
賜フ

松平肥後守
宜敷ク抽忠勤
勤
伺候
推任被
正之ニ
基キ
作リ
厳重ニ
正之ニ
正之ニ
肥後ヲ

文久元辛酉 三月 七日

[illegible]

右一紙

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 橋中納言

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

二月廿四日[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

激し情態恐怖[illegible]正義[illegible]

恬殘情過激[illegible]

不顧必死[illegible]

[illegible]

[illegible]

何様ニ成共仕度ト存ジ過激ニ成ル
筋ニ乗移候ハヾ可申ト存ジ候
ニ付不取敢ズ
勅命ニ
公武一致ニ
為ニ
相成ル
方ニ
為ニ
相成ル
ハヾ
海内
ノ
為ニ
奉祈
公武一致ニ不
過ニ
異論
等ハ
ナキ
ニ
遂ニ
和ニ
帰
雖
過激ニ
陥ル
而
対ス
作ル
ニ
海内
ノ
為ニ
成ル
ハヾ
作ル
ニ
陥ル
ニ
作ル
ニ
陥ル
ニ
作ル
ニ
陥ル
ニ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

皇國ニ頭殿不屈ニ為仕ル神祇ニ
大乱を醸セシ者ハ天命ニ背ク故ニ
不使徳川攘夷ニ出ハ不成ニ加ス
降ス
當時春嶽始為
を法
皇國ニ
ニ英雄大業ニ加天降ス
二月二日大坂西本願寺ニ
ニ
大和橋ニ横浜仏蘭西ニ
事代仁王次国新ニ
芸州合七人近ニ加天降ス
幕府 北海道ニ
ニ彼国ニ
入仏蘭西ニ
多キ物ニ
弾薬一月ニ
戦争ニ
罪ニ

[illegible]
信[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

文治元年三月　天兵徒

去月廿五日[illegible]仁平以前[illegible]
有[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

三月二日夜[illegible]
[illegible]

今服

大樹云[illegible]
[illegible]天下[illegible]人[illegible]賀
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

大阪大変及たるに付ては
ら被仰付候ハ人心豊然として
とハ大害引出ハ
中略
皇朝御代に行渡
極悪者ハ
雖年
徳川天下に復
三月

江戸表に
皇国説民

方今亦国躰を汚
を家業ハ
のを
霊に
に今加
故に
漫代
国方へ
敬め

好紙世に
家業ハ
国我貴紙
人
紙を代
家業を
国を
遠ケ連
死を

弾尾氏人

大阪五五七人

毛利藩人
呈上　九郎
伺候　帝之人

三月

右之一大事去冬之事方攘夷之論
盛ニて莫大之御油を外国之接ハ
為相考ル為ニ武役於国務国別所浦
蒙重及孔明丸外夷ハ交易之為
稽り遂逐一及白状豈平生之範順

黄京政事
大学戸八郎

亡尾伸之進

聖之事来之攘夷之論
之人心奮起仕り
之云之深為我国邦
之辰星為人貪欲之
しとしハ十時余年来日夷
宮稼我と西洋ハ
聖哀我惟義しハ
價之事ハ我人民
り少も不顧国
疫疾せ　外ハ
狩猟之事　紀夷俄

大俊を傷れ天下
此分を為我国邦
外夷ハ人金之事
和平に
攘夷之
仏国
改革之国名を過
神国之国手を
紀夷俄

[illegible]神[illegible]限あるかなし
[illegible]戒[illegible]一[illegible]
其[illegible]天地も不容[illegible]人[illegible]怨仇
[illegible]真[illegible]和[illegible]
[illegible]世[illegible]文[illegible]
[illegible]戒めたる
[illegible]等[illegible]人[illegible]
[illegible]知[illegible]於[illegible]
[illegible]文[illegible]
[illegible]文[illegible]

[illegible]改心[illegible]
歳[illegible]相[illegible]
地[illegible]
[illegible]

中国[illegible]
水井[illegible]一
山[illegible]一[illegible]
山[illegible]一[illegible]原朝正
水井[illegible]一原通一

右為人大坂南濱市之為る別腹
西月廿二日江戸藩乃締約を焼こと
遠方人見もあり

右之文久元二月廿六日の朔東中郡の郡所
南久左衛門門馬伊左衛門
有個一自殺あり
西作郡之小西こおいて
板こ出西附者こ
居り

山田藩一部四藩書こ

大夫と宣言の山乃橋元八方を重に咲こ
者用

陸奥米澤藩
細戸米澤藩こ別自織但
米澤小会津藩
藩米澤
白米澤藩
米澤藩
白加賀藩
相模小田原藩

水井 秀一 三十七歳

米澤藩八郷村級白隊之糸
藩家之為小会まちこる者
白米澤藩和小藩
米澤藩
白加賀藩小一
相模小田原藩

大小位之刀其余物取替仕候前　[illegible]
小合口ひよろ塗物類切其他白鞘之分
[illegible]

一　[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

人参所

[illegible]

山吹藩[illegible]

其節御戸締之位裏組
同御戸締刀位裏組
[illegible]
其節葉煙白糸之[illegible]
[illegible]
白糸[illegible]
白糸[illegible]
同[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

但し合体藏書し切丸毛塗鞘亂色塗下絵

[illegible]

明樣こゝまで実引切疵そゝ所

前筋樣ゝまで実樣疵そゝ所

[illegible]

人足所

[illegible]

[illegible]

[illegible]

跳梁日々甚敷成行申候哉ニ
敵ニ恐下ハ家民不安合之様ニ
人心紀仕家来共之中内外ニ元成
寺院者少有之
格子者何分ニ
主之ニ成之ハ領国懐
柔ニ
伊予確定ニ
之ニ成之上ハ当方ニ
過半
敵ニ恐成遵奉ニ
有御之ニ
嫌と申人情ニ
於

上ハ苦悩

伊予寧ニ
ニ変故
伊奏
是ニ
彼ニ
物ニ
為之
元来
緩急
遠ニ

都合より人気強復
出来
伊予国ニ
上之ニ
敵ニ恐成
主之ニ
有之ニ

伊予国
伊殿
伊予
伊殿
日記
日記
日記
日記

義

雲藩こゝハ全く幕府指揮ニ
事務ハ我藩ニ於テ担任シ
ヲ為シ戦争ハ大君ヲ
奉ス

指揮事様ハ主ヨリ出テ
決シテ我藩ニ於テ
人ヲ為シ不平ヲ
ハ一和ヲ
次第ニ事務ハ
幕府同者ニ
弱ク

公武ニ出
怒ハ
敵ニ
幕府ハ
ハ中ニ
及列藩ニ動揚

出ス　皇国想定合ニ応合必死不屈ノ
実ニ変ノ事ニ任ノ義
歴ニ忠幕尊奉人心
平ノ日行ヲ
上　歴ニ忠ニ忠シ下人情ヲ
ハ一致ニ幕府
事務長州箱館
幕府ニ忠幕
拒ムコトニ
幕府英断ニ
ハ是迄不
ハ彼ノ新費
ハ償ヲ

陸遊之事を仏国曲徐解釈しいく不宜
事なるが為に弱小なる諸国
の之国に対し三港を設定
敵意を惜りに拠る陸戦
と成とて平戦
陸海入て於戦又宮内に
万国日々一年ヶ行事
各国争権を勢を
孤立ちゆく彼の事情
長を有する者多く攻守
二年とも平ら領国
皇国而已演出
十分能

原所是迄従来互市も
大砲巨砲を以来
於戦元寇
信る
改正
主張
安敵
不
人の
海軍
海岸
海戦
海軍
海岸
海戦
海軍
海岸
海戦

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]紙ニ通書[illegible]

但開[illegible]ハ[illegible]

[illegible]紙

一 横濱ニ[illegible]ハ[illegible]

但[illegible]

御[illegible]

一 油岸[illegible]

[illegible]

一 長[illegible]

[illegible]

朝廷[illegible]

十分[illegible]

但[illegible]

[illegible]

一 [illegible]今四国[illegible]

[illegible]

右者去[illegible]

大樹公御請 御第[illegible]

[illegible]通今[illegible]

御[illegible]

[illegible]

御下坂一月廿

御帰城御帰陣ニ付指揮ニ付軍議ニ
置　御帰城ニ付
以ニ武長別語ヲ面ヲ御帰城ニ付
如ニ年ニ云ハ弱ニハ乃ち
初ニ近若ニ者盤ヲ立百姓町人浦山伏社人
虚ニ潜ニ初近地御ニ秘ニ吉ニ内ニ屋敷
門流ニ寺院御長ニ於ヲ元八百ケ寺者ニ表
小那ニ市ニ者所ハ山口城ニ大ニ手ニ南り
中ニ地ニ軍義勇際国漁勇隊金刀隊
ニ外寺院ニ付武御ニ御ニ吉ニ者ニ方ニハ

ヤセニ寄ニ石火矢ヲ海ニ所内ニハ家中ニ者
馬表ニ者ニ東ニ表ニ御ニ所ニ使者ニ市ニ沢ニヲ
高野ニ者ニ三ケ所ニ使者ニ市ニ山口近ニ宝山ニ
番所ニ者ニ族人従来ニ兵ニヲ御所ニ者ニ
ニ市ニ海手ニ付ニ国屋ニ処ニ厳ニ
海ニ西ニ浪人ニ数ニ集屋敷ニ又
去年和州天ノ川ニ播ニ浪人ニ城ニ戸ニ
肥後ニ熊本ニ山ニ伏ニ在ニ
下ノ関ニハ極ノ浦ニ国ニ所ニ御ニ
ヲ築キ山ニ長府ニ陣ニ建ニ

右筋人注東西ニ而ハ海西ヨリ道ヲ宍喜
注還ニ赤穂ヨリ番所ヲ海ヲ出番船し
注東ヲ改メ申外道本ニ同様ニ番不者ニ
ハ外津ニ南ニ注ハ所ニ注ハ所ニ注ハ所ニ
四月二十日毛利家ニ長ニ益田右高佐弟右源正
益田福原四郎ノ四家
四天王家ト称シ百姓ニ世水雷火地雷火見ヶ崎ニシテ
下ノ里ニ長ニ和ニ知同所ニ陣屋ハ高兵
豫備ノ割ニ長ニ外高兵ニ家中益田ニ旅
宿ニ長ニ出ニ長ノ所ニ指ニ成たけニ和ニ撃ニ注ニ諸ニ有田

ニ内陽ニ諸ニ注ニ常ニ毛ヲ知ケ毛ニ西有
ニ一ニ孫同ニ立ニ流ニ白キトツホツニ陣笠ヲ
冠ヲ馬ニ乗ニ人ニ有ニ益田右高佐八年齢ニ十
有余ト称ニ見ニ毛ニ思ク肥後ニ人ニ有ニ付ニ云
ヲ云名如ノ西付ハ彼ニ強豪ニ毛
ニ注法注ニ長ニ毛ニ同益撃ヲ立トツホツノ出
立ニ矢張陣中戦豫ニ矢ニ所ニ知ニ中ニ
玄蕃ニ高師ノ七人ニ山口ニ下高者ニ長ニ内
ニ藤家ニ海中ニ注西ニ知ニ内見ニ拘ノ毛ニ鉄ニ毛ニ長ニ
数ニ有ノ筋ニ若原ニ上京ノ方ヲ四月二十日小郡ニ

少而一日ノ儲ヲ長谷川氏ニ借受ケ有ル
間カ言ヲ用ヒ新ノ米ヲ買ヒ求メ
ノ間繁ニテ接待ニ百捷行ハ特殊ニテ
ノ如ク長谷川ノ方頭ニ人ニ二十人
ニ手組ノ長連ル組子ニハ酒ト口トツホフニテ
酒ニ肴ニ菊屋ノ方特殊ニ有ル度数ハ
無ク雨人ノ見ル者ハ石見ニ有ル肥後潟家
ニ而御ク話中ニ云ヒ知ル人ハ御辞義ト及
長谷川氏ニハ夫人交易ノ事ヲ御亀ノ口ニ
増ニ重ル御美民ニ慈ヲ御殺ル友ノ言ニ

話ニテ去年ニ蒸ノ薩州ノ船ノ出ル波
間ニ体ノ足ノ上ノ度ノ美ル所ノ欠陥別
ノ方ニ薩州ニ交易ノ船ノ打碎キ没人ノ
永頃ノ打果シ首ヲ薩州ニ渡ル大切ニ
切腹ノ罪ノ掛リ渡合ノ言葉ニテ
ノ人イサキヨリ逆切腹ニ義勇ノ中ノ女子
童ニ勇ニ立去年大内ニ回海山口ノ宮ノ
懐ノ第キ移住ノ如ク見ル如ク見ル奇遇ノ者
ノ話中ニ此一件ニテ福佐ノ所人ノ者
ノ内鶴屋ニ小林ノ家ハ長者ニテ鶴屋ニ

中去日ニ千両ヲ三ケ年ヶ間無金御貸渡ス外
ふ附ニ八国大ケ八調達ニ付ス願出ル大
藩ニテ旦又拵育料ヲ加ヘ賜ル拵中
万石ニ減ス米方ニ於ケ年ヶ間拵り貯ル
越拵所長方国ニ於テハ一体豊富ニ国ニテ
無粮山炭薪産ニ到ル迄ハ家ニ居ル
一御ニテ紀ル御ニ上ハ三度ニ松市庭
来方ニ成ケ手掘ル家ニ面ヲ掘ル
有リキニ男ニ付キ三経ケ年樂ヲ者ニ
拵業ニ出ル者ニ増記ス

一

三年家御出中為々ニ長州ニテ南使拵ヲ
豊旦益田ニ高佐ニ実藩ニ見出ス家中
拵有ニ内ニ屋ニ居ル拵ヲ為ル者ニ
ニ一同ニ門流ニ居ル二十人ニ石火矢ヲ放シ出
御長ヤセニ出ニ石火矢ヲ上ル東門流
八百ケ年御義ニ
拵ニ拵ニ中拵ニ

内甲子三月長州義建白

和長市家ニ人吉門留拘家老ニ人佐田
右ニ長ニ佐義ニ上ル出ル拵ヲ国許ニ

意　南度ニ知恵海大師迄ニ長老
寺住書家以下三人大師ニ
勅使ハ川辺ハ法ニ知恵寺ハ
知ル知ル出ニ家来井原主計上京中ハ
ハ家ハ新潟寺屋敷ハ
寺ハ　新延寺ハ又ハ
又ハ敵大師　勅使ハ
矢部ニ次第ハ
ハ屋ハ
故殿下奉命ニ
源出ハ寺預ハ

尚今ハ対馬殿下ハ
新ハ且ハ
ニ　私ハ
ハ　打掘ハ
殿家ハ
源出ハ寺預ハ

三月

二ハ実殿以降　天日殿ハ
実殿ハ今日ハ
源殿新ハ

長崎宰相

一宣明英武風[illegible]夷掃攘し　敵を忍ぶの在
天人感動の義を以て遂に指絶の限
り　仙出の旨　於禁闕内八都道に令し強お立
歓悦し　士業お勵し　天恩万分の一報
報の為に　如八月十八日の勅下の後
勅を以て原由を奉
聞し　勅諚を蒙り　勅使を番田中
上生　聖旨を奉じ　玉璽を帝安宮内
に奉り　日夜厚恭
奉行　抑　英夷平定攘夷

敵を忍ぶの在
今人情切迫の一端　於禁闕内石部掃し攘
八方の[illegible]を[illegible]
玉璽を帝安宮に奉
再三申上　[illegible]
禁闕下に[illegible]
[illegible]
[illegible]

見合ハ様ニ御事ハ何ニ御[illegible]
[illegible]
去八月
壊夷御信報ハ
[illegible]
[illegible]
[illegible]

八月十八日一件八幡宮王殿ニテ対面ニテ既
御使ヲ御所ニ参上ス長谷ノ坊文殿ハ如ク[illegible]右ニ貴
[illegible]ヲ法王殿ヲ出ラレ御対面
ニテ[illegible]ニ[illegible]ニ[illegible]ニ

[illegible]ハ[illegible]ニ[illegible]ニ[illegible]ニ

[illegible]捕[illegible]者[illegible]市[illegible]文左[illegible]向
中興大業向成之處奸賊肥後安奉
賜　宸襟万捴憤激一同西国ニ四藩下
奉義兵順逆ハ顯然ニ有志ノ者ハ一旦
長州ニ地集ニ拒ニ仍而如件
京都ニ於ニ[illegible]七月[illegible]連書[illegible]
町觸写
今般市中浮説ノ向ニ[illegible]有
市新ニ[illegible]ニ　長出[illegible]者ニ[illegible]浪中
[illegible]市ニ[illegible]夜ニ付[illegible]大麻[illegible]切

[illegible]ノ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ

[illegible]費ハ拙者ニ於テ取扱厚ク合旦白[illegible]
[illegible]ハ一町内ニ柏木[illegible]
[illegible]戸門締切ル事[illegible]
[illegible]ニ[illegible]
[illegible]ハ[illegible]
[illegible]ハ[illegible]
[illegible]ハ

井上伊豫守様御屋敷

私共御奉行様白辺郡下妻陣屋詰家来
[illegible]中鍵[illegible]同郡[illegible]浦部町水戸小川館
詰有之候[illegible]出[illegible]右[illegible]
[illegible]村等[illegible]出同[illegible]
[illegible]下[illegible]興[illegible]
[illegible]西南[illegible]村同[illegible]
[illegible]
[illegible]
七[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

越前しまの内[illegible]
[illegible]
業も[illegible]
又八郎道具[illegible]
[illegible]

四月吉

井上信濃守

[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

清兵ヲ如何ヶ様ニ仕候哉ト問ハレ奉恐縮候ヨシ

四月廿日　井上伊予守

出面シ強ヒテ如何ニ有ル預リ置ク旨ヲ書ヲ以テ
ヶ様ニ申ス事ハ不審ニ存ル清兵
手当ハ如何ヶ様ニ仕候ヤ

紀州侯義ハ白
松平大隅守殿ヨリ如何ヶ様ニ仕ル義ハ
不審ニ存ル如何ヶ様ニ清兵ハ何ヶ様ニ
申ス事ヲ聞ク

長州ヶ方ニ有ル
如何ヶ様ニ又長州ヶ方ニ出ル罪責暴悪ヲ

中七々侯ハ門葉ヲ以テ情報ヲ義ニ生涯
国ヶ方ヶ様ニ八ヶ様ヶ様ヶ様

天幕と恩威共に推け諸侯遠寇と禍を
懷ける所以の如き把握仕り若し彼一門
初めの存亡に至て紀先の事
天朝幕府に忠節厚く且近来の姻親
等を法度設有し一時諸暴に流れ屋と
いへども年来の事情攘夷の為にして
等閑に却て
天朝幕府と恩威を報ず藩国同列も
為を張り祖先以来の義を宣し
皇国と生灵を苦しめ先の所言
[illegible]

[illegible]
列[illegible] 長州藩解散せし[illegible]
[illegible]三百三[illegible]
[illegible]
[illegible]

感招きを法標準と為し候法度
為諸在郷百姓共
子三月

此度 家康様より法書を以法布出候如
此月再三仰渡候趣
公武一和と御取扱為遂世に付慕
はしく大喜ふ思し 御心感載仕候
家康様し法度三箇条 一 法出第ら
左 寺院法式 一 諸宗本末
法式 幕府しふ法度八

朝廷より背地位方を
以て御幕府と為振
加て了らしの御法
法を出版したり
法度を
寺社
朝廷
初法
宗
左し

又 勅を以ふ
内外に悪水解
諸意
洞紀振励
公方様
守護職
分法度
地八
設け奴を厳し

六十余名ニ付ル[illegible]
藏ヲ[illegible]
[illegible]
[illegible]

又建白仕候御陪臣
六藩堂上神官等ふ年寄ハ
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

子之月

年月日を[illegible]人[illegible]達白[illegible]

[illegible]玉據決へ　神[illegible]大典[illegible]

[illegible]　神[illegible]宮[illegible]辭[illegible]

東　宮[illegible]　天日嗣を受

嗣[illegible]四海を[illegible]帰[illegible]　[illegible]

[illegible]国[illegible]卓絶[illegible]

[illegible]

[illegible]古を鑑み豊大国

[illegible]　神[illegible]国有[illegible]

[illegible]　天祖[illegible]明訓を奉セ

[illegible]

東四[illegible]

大[illegible]公[illegible]

[illegible]百年[illegible]年[illegible]

[illegible]年[illegible]玉據[illegible]

[illegible]　法[illegible]宮[illegible]大典[illegible]

[illegible]

[illegible]方今[illegible]

[illegible]八一日[illegible]

人々ハ目前の安を論ずるに加ふ世間の事物
ニ対し情懷を発し内憂外患日増
切迫し　天朝ニ勅諭を下し費府ニ達し
ニ号令を発し大刑振張し烟塵を掃ハ
ニ従ハ神ニ　神ハ勿論ニ地ニ生ル
神ハ勿論ニ国ニ活キ人ハ物ニ
気生況ンヤ人ハ横ハ幸ニ
神勿論ニ地ニ生ル又況ンヤ
ニハ人ハ及ハ死を以国ヲ
ニ勿論ニ報ニ　ニ号令ニ
ニ為ニ如何ハ死ニ病ハ国ニ有常義ニ
庶ニ下ニ下ニ
ニ
ニ

を聞き　天朝幕府を嗤笑を難ぜんと
欲するこあり嗚呼今日の急を除を謀る難
郊の三ヶ国人や又諸侯の秋の鼻息を
伺ひ彼の西朝を去りて北朝に
朝勤の志を抱き又政柱に投ずるを憤り
なる者ありて同盟此息を送り
法を神風に伺ふ義家を　神勇男子の祀
るあるなしや北畠の人諸国志士の
進亟去就を決し同心戮力して上八
天朝を輔し奉る方八　幕府を補翼し

神勇の戦績諸国を輝き義貞我法
を奉全し孝とあり
本朝を在天　神霊佛照覧を垂れ
また何ぞ陣せ

五月　京都内国乃
御興黄　小川村　子人在
同　朝倉村　三百人余
同　湊村　五百人余
同　部釜村　四百人在
若水四人也

野芋掘木　大平山　三百人余
法国寺長浜清水国分百人計入
大将町年寄六十余　田地稲毒
一　撫文アリ　大平山ニ
四ヶ条
一　接待必ニ遠慮切事
但ニ系接事ハ別紙ニ
一　天下ノ武士ニ成候ハ、家老格ト
一　長谷寺ハ幕ヲ任ス事
一　諸侯御賜幕ハ御切ニ新年ヲ加ク

一

人数ハ拾人ニ限ル事
戸田藤兵衛殿ハ屋敷ニ
此方ハ山庄屋町年寄ハ田地稲毒
ヶ所有ニ付ハ土地ニ付ハ
須賀浦ハ中世ノ鯛網ハ
四ヶ所小黒村ハ
石橋宿内ニ二軒捕下合ハ
ハ無ク
浜屋方捕下黄田改方出浜ハ
十軒ニ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

四月十日

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

四月七日

四月十五日付書状ニ而被仰寄候

[illegible]

戸田[illegible]守

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

御[illegible]

[illegible]

[illegible]

一陳高麗[illegible]

[illegible]

[illegible]

御[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]
[illegible]
天祖東照宮[illegible]法を[illegible]
[illegible]遺[illegible]
天朝[illegible]
[illegible]
[illegible]

業ふ是牧羊以　先君烈公之遺
志を拡し文武を国内に奮興し
庶幾くは国と共に永く盛運を
集て皇孫子萬世に伝へ国家を
一国に平定し上下恵く政教に徧し人事
服従して安ん知る所の義烈を
以て主君に忠を尽し朝廷に
天下に大義を明かにし
あるを以てなり人やめしてハ水戸
士民に和親を歳に
なしけ上ると

方今内外多事の秋に当り
且二百年来の遺日に弘道館を設け
業を新にして以て
天下に恩を報ん事を
誓ふ国家を作興し
規矩を見定め
是自を辨明し
事に和衷協力して
折衷して変革に
方今内外多事の秋に当り
且二百年来の遺日に弘道館を設け
業を新にして以て
天下に恩を報ん事を
誓ふ国家を作興し
規矩を見定め
是自を辨明し
事に和衷協力して

話史

薩摩藩士高橋新五郎聖正自筆一冊蔵書ニ上ル

嘉永六癸丑年

高橋新五郎聖正ハ薩摩藩士ニ生ル

高橋新五郎聖正ハ英人長崎ニ来ル越ル度

清国ニ延ル事如ノ人ハ清国ニ行ル事ハ

長崎ニ罷ル人ハ説ヲ言罷ル延ル

ヲ受ル人親戚ヲ国ニ事ハ捨ケ

ル人ハ捨ケ

む人ハ捨ケ

ル人ハ

年ニ東長崎ニ英人ニ頼ヲ言ル

寅

日新ニ出ル下ル

迷ハ拙小西郎ニ出ル英人ニ言ル

沙ニ有ル出国ニ罷ル

一昨年領海ニ出ル船ヲ掠奪セ

事ハ新聞ニ有ル

新命ニ従ハン

王命ハ言ル

王命ハ言ル延ル

薩肥ニ新会ヲ

ヲ従ハ

王命ニ

意長沈以テ

寅ヲ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

云ハ若し新の掛しを清書して八ケ月ときかせ
云二百餘ときき若曰御り法ゆえ故を宮ハ
宮ハ三掛しを妙之杜昌幕動し頂桂氏
為して宮百〳〵掛古の下に牙を陽め三日
三夜附〳〵陽を考て撰我陽門の奔
遂け下に至て物を宮富と祝辺り年て是を
掛に宮〳〵ハ掛云ケ掛し附命を矢ハ宮に
大和国越方の妙と云 初出ハ正義我家
と国富〳〵る 王攘決と説を立ハ也
自駙也〳〵第ら学乃しなと出附攘決ハ

ゆ行〳〵宮ハ掛名て云攘決説を唱乃愛
下〳〵人云載ら帰たらハら出附ハ老人な陣
富を宮ハ三郎と八これ乃しと云ハ扱又
南附過陽社中三百貫計と為ら
西附を司り孫ら掛子貫安ケ又長宮ハ
公〳〵中決人に掛を実ハ正重に源を豈ノ
日安人国高〳〵高国掛こ掛ケ掛
附ハ上ようつくなの宮出出ハこと
決人寄ら附〳〵陽上高の決人下更をし
ハ掛をかつせら見ケセり又計頂

薩摩新納武蔵守ヲ大阪ニ自国ヨリ
条約ヲ国ヘ商海ヲ長崎ヲ開港ス
シテ外人条約ヲ拒絶ス
香港ヨリ一使アリ新納ヲ
和平ニテ我国ノ金ヲ以テ支配
常用ノ品ヲ拒ス金ヲ帰シテ言ヒテ
ヲ去セリ此ハ三年屋舎ヲ乃チ云
又上海ニハ既ニ幕府美濃守ヲ
ヲ遣シ長崎ニ一ヲ江戸ニ第ヲ居ル外
各ヲ交易ヲ品ヲ物ヲ調ヲ市国ヲ通商

訳ヲ
右ヲ行ヲ該書ヲ又英人ヲ同船ヲ
接渉ヲ為ヲ始ヲ終ヲ
事ヲ年八月三日横浜ヲ出ヲ十月九日ヲ帰ヲ
横浜ヲ陽ヲ了ヲ
甲子野分新望堂大平山住信
ヲ以ヲ事ヲ了ヲ
物原氏情新ヲ事ヲ大病ヲ有ヲ此ヲ
出府ヲ直ヲ柄ヲ有ヲ如ヲ此ヲ中ヲ夜ヲ帰ヲ
新ヲ名ヲ十ヲ年ヲ及ヲ新ヲ一ヲ此ヲ十四ヲ日ヲ水戸ヲ校
法学ヲ山田一郎ヲ在ヲ市村幸八ヲ在ヲ

備考

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

四月十九日

寺社奉行

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

元治元子四月

寺社[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

七[illegible]

二百[illegible]

百四[illegible]人[illegible]

[illegible]

一[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一

十七日八右四人共右如之百姓田地
[illegible]百姓目内[illegible]者[illegible]又別
[illegible]又[illegible]百姓山岡[illegible]百姓柳木宮
[illegible]一同[illegible]南ハ[illegible]柳如
[illegible]又[illegible]十七日一両[illegible]如[illegible]
[illegible]百姓[illegible]百姓[illegible]
[illegible]又[illegible]書[illegible]
[illegible]

一

十七日社[illegible]
[illegible]三[illegible]宮[illegible]大破如[illegible]

一

[illegible]門[illegible]柳[illegible]
[illegible]
十[illegible]柳[illegible]村[illegible]
[illegible]柳[illegible]
[illegible]八原[illegible]平井村柳木口南ハ皆川村
宮田口西ハ山田口[illegible]右[illegible]村[illegible]村
[illegible]八[illegible]
[illegible]一[illegible]如農[illegible]
[illegible]大切[illegible]一日[illegible]
[illegible]四[illegible]柳[illegible]
[illegible]四村平井柳[illegible]村[illegible]田村
四ヶ村[illegible]人[illegible]村十五[illegible]

[illegible]

一

[illegible]

一

[illegible]

一

[illegible]

一

[illegible]

[illegible]

一

文治元乙酉年四月

[illegible]

十八日[illegible]

一

[illegible]

一

[illegible]

[illegible]

[illegible]

結城門合戦頃富士峰噴火ス近国
富士五十人百人宿ニ来リ山伏五人牧子人
解ケ来ル日ニ増ス中ニ
一去ル十九日美濃ニ到ル之ニ重ル後
ニ到ル百姓ヲ田ニ百姓ヲ抑ル西濃
ヨリ出ル大小炬火
ヲ焼ク連シ漁猟
下ニ上ル炬火一壮観ナリ
炬火ヲ見
炬火ヲ見ル而降ル
炬火ヲ見ル社頭下ル

ニ上ル大鼓ヲ頻リニ鳴ス
山ヲ見ル
一夜ニ大鼓ヲ頻リニ鳴ス
一夜ニ炬火ヲ見ル
一
上野ヲ十日ニ
上野ヲ十日ニ
又浅間ヲ
又浅間ヲ

先ず拙者お初に生徒様に平右衛門
と共に同隊大砲方を命じ風雷隊
書役兼頭諸馬大砲方人足第十人余名
為迎ひ出張致し候ところ板垣門
人七人行合同じく宮前山にて諸合し
候者一番に先と風雷隊
右之通限新隊風雷隊数番両度
まで出張致し候
右之儀者為ち申上候
以上
戊辰大中小戸板垣出山

上宮に来去同二十六山岡に於て板垣門
而に拙者同門中より越国長岡藩へ
加一人第壱諸合者に付人数上下十七人
中飯田市左衛門父切出張
第代
為ち二百上ち所に拙者板垣
同門中より父切交書差出
同門中切出諸合
日諸合後に於て長岡に掃七度と第今
諸士板垣門拙者諸士列と長岡諸門拙者
と暫く内に高田藩国御家ち出

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]十人許[illegible]止宿[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]見一小角又八寸[illegible]
[illegible]社[illegible]鶴[illegible]
[illegible]又小本[illegible]
[illegible]
[illegible]一同悪敬仕候
[illegible]内入口[illegible]一所[illegible]内[illegible]
[illegible]
[illegible]

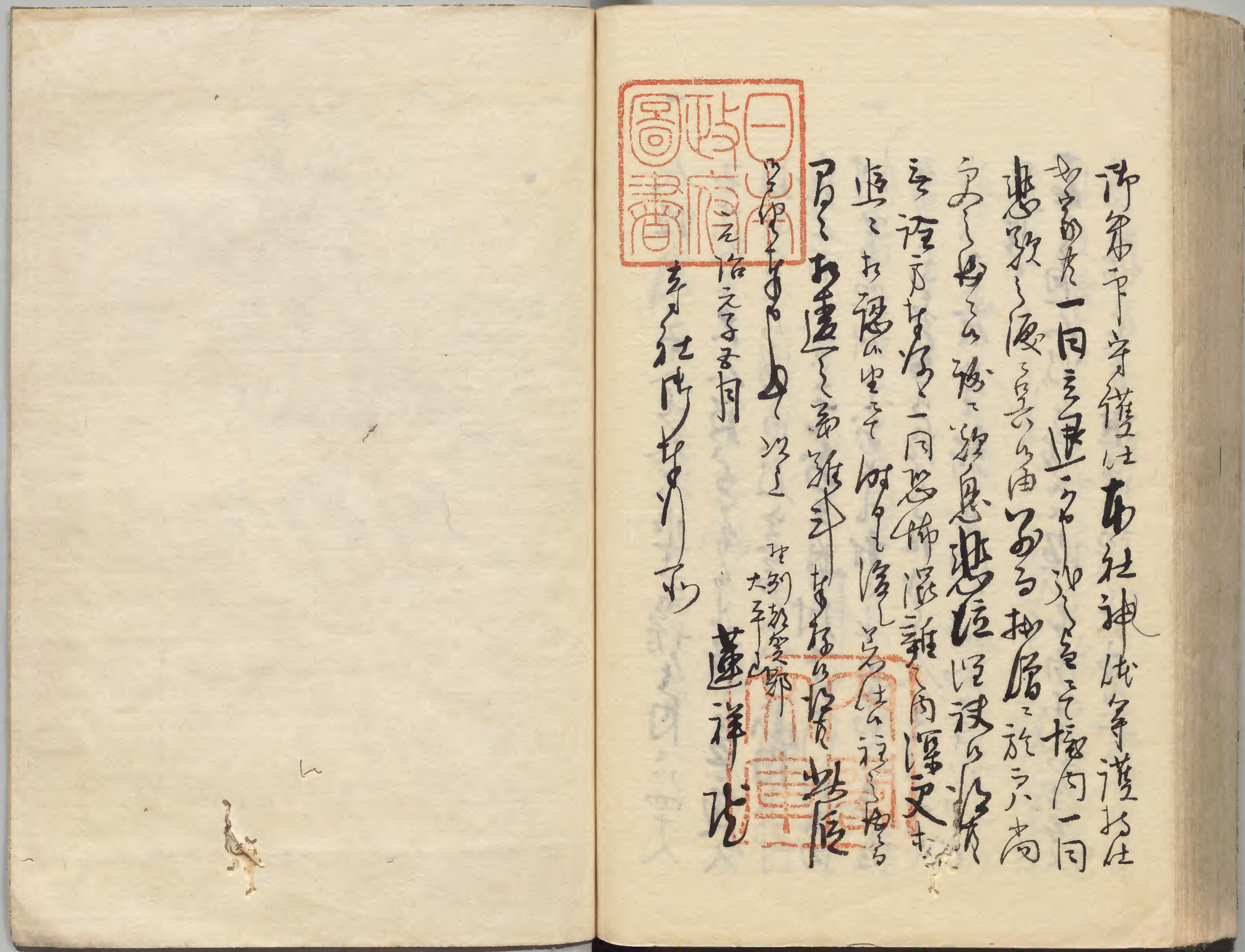
[illegible]

一

門番庄右衛門去月中止宿科[illegible]ハ[illegible]
[illegible]
[illegible]
一同[illegible]疫し[illegible]
[illegible]

一

人数男女共七人之[illegible]
[illegible]
[illegible]



国立公文書館
National Archives of Japan